

ごあいさつ

今年より、アコードではEMS(救急サービス)に関するニュースレターの発行を始めました。主に米国の情報誌「JEMS(JOURNAL OF EMERGENCY MEDICAL SERVICES)」より、興味のある記事、役に立ちそうな記事を抄訳してお届けしたいと考えています。第1号はJEMS 2013年6月号より「INTERNATIONAL EMS」の記事をお届けします。原本(英文)を入りような方はメールかFAXでリクエストください。



インターナショナル EMS (INTERNATIONAL EMS) 世界中で救急医療への期待は変化している



世界から見ればある国の救急医療(EMS)システムはほんの一例に過ぎない。EMSをコスト面、現場での応急処置、救命救急センターまでの搬送、法的な運用を含めて考察すると、ある国例えばアメリカのシステムは必ずしも世界で通用するものではない。EMSシステムの各国の現状の問題点についてアメリカ並びにイギリスの救急サービスの責任者4名でパネルディスカッションが行われた。(JEMS主催の討論会)

病院前救急の傷病者ケアが適切に行われているか、救急ケアは社会的に評価されているか等々が議論された。「世界中で救急コールが増加しているだけでなく、真の救急・緊急性のないコールでの出動が増加している」とは、パネリストの同意するところだ。

市民は社会の状況の変化に対応することを厳しく求め、特に医療サービスには厳しく求めているといえる。問題はEMSシステムの対応しなければならない事項の多様性である。増大する社会の要望に対してEMSを市民の期待に応えるよう運用するにはどうするか。その答えは、対応の早さだけでなく、対応の質や対応の正確性に対する評価へシフトすることであろう。

米国と英国のEMSの評価はいかに速く傷病者が処遇されたかだけでなく、どのように処遇されたかを計測・評価する方向に向かいつつある。従来型のEMSに加え地域の看護施設の活用、電話による医療相談、地域の開業医との連携など、EMSは新たな対応を求められている。

世界の病院前救急ケアは市民からの要求の高まりに直面している。しかし、異なる文化が創り出す様々な病院前救急ケアへのニーズや懸念に対して、世界のEMSは様々な解決法を生み出そうとしている。

世界のEMSが市民の期待と要望に対応して変化するには、EMSのリーダーと組織の管理者の能力に大きく依存している。彼らは最も適切な組織管理と救急ケア方法を導き出す責任を負っている。

「時間対質」：病院前救急ケアに於いて、「時間」の最速より、「良質」な病院前救護システムに転換することは可能だろうか? 「時間と質」のどこに均衡を求めべきだろうか?



左から
Jason Killens(London Ambulance Service)
Jerry Overton(International Academies of Emergency Dispatch)
Rod Lawrence(Richmond Ambulance Authority)
Chris Montera(司会者)

JEMS JUNE 2013 Vol.38 No.6 p.28 より引用

☆ 製品紹介 ☆

NAR クリアカラー (透明な頸部固定具)



- 透明な本体
- サイズ調整可
- 使用温度: -28℃~65.6℃
- 最適な柔軟性と強度
- ラテックスフリー
- MRI、CT、X線 対応

日本で初めての透明なカラーです。装着しながら頸部の観察が可能です。傷病者の急変にいち早く対応できます。

製品 NO.	サイズ(パッケージ)	重さ	材質
NAR5037(成人用)	58.4 x 20.3 x 5.1cm	252.3g	ポリマー
NAR5106(小児用)	45.0 x 15.0 x 4.6cm	150.0g	ポリマー

2014年 アコード出展予定 学会・展示会

- | | |
|---------------------------|----------|
| 1/30-31 救急資器材展 in 九州 | 福岡県北九州市 |
| 3/11-12 ITLS ASIA カンファレンス | 兵庫県神戸市 |
| 5/31-6/1 日本臨床救急医学会 | 栃木県下野市 |
| 6/5-6 日本熱傷学会 | 埼玉県さいたま市 |

あとがき

アコードのニュースレターの第一号はいかがでしたでしょうか。日本でも救急車の利用のやり方が問題になっていますが、世界的な問題のようです。今後も気になる記事をお届けしたいと思えます。

アコードインターナショナル株式会社
151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-9-4-1005
TEL:03-3299-6751 FAX:03-3299-6752
e-mail: Accord@accord-intl.com http://www.Accord-INTL.com

